

※施工される方へお願い:必ず本書をお施主さまへお渡しください。

取扱説明書 12mm

NANKAN 南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

北海道・東北営業グループ TEL(087)825-3632 FAX(087)825-3695
 関東甲信越営業グループ TEL(087)806-3660 FAX(087)825-3645
 首都圏営業グループ TEL(087)825-3621 FAX(087)825-3645
 中部営業グループ TEL(087)825-3622 FAX(087)825-3646
 近畿営業グループ TEL(087)825-3623 FAX(087)825-3647
 中四国営業グループ TEL(087)825-3624 FAX(087)825-3648
 九州営業グループ TEL(087)825-3625 FAX(087)825-3649
 新規需要開拓グループ TEL(087)825-3631 FAX(087)825-3659
 営業開発グループ
 特需営業チーム TEL(087)825-3662 FAX(087)825-3669
 技術営業チーム TEL(087)825-3651 FAX(087)806-3640

必ず施主さまにお渡しください


アートフロア リブル

お施主さまへ

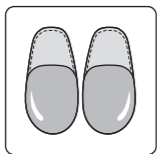
ご注意

ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行なった場合については、当社での保証はいたしかねますのでご注意ください。

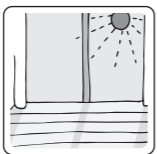
取り扱いの注意



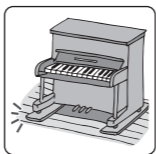
水・醤油などをこぼした場合はすぐに乾いた布で拭き取ってください。フロアを長時間水に濡らしたままにすると、シワ・膨れ・変色・シミ・割れの原因となります。




上履き用として設計していますので、土足での使用はお避けください。




直射日光のあたる場所には適切な対策を行なってください。色柄によって変色する可能性があります。




ピアノなどの重量物を置く場合は、必ず脚部に小幅の保護板を敷いてください。




転倒注意
フロアは平坦なため、滑る可能性がありますので、転倒などには十分に注意をしてください。



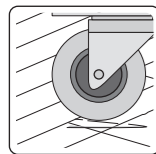
水洗いはできません。絶対にしてしないでください。



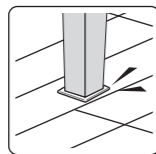
火の付いたタバコを落とした場合はすぐに取り除いてください。焦げ跡が付くと取れなくなります。




物を移動する場合は床面をこすらないように持ち上げてください。



本製品は旧タイプに比べ耐傷性に優れていますが、椅子やテーブル(キャスター付き)などご使用方法によっては、キズ・凹みの原因となります。カーペットなどを敷いて床面を保護してください。

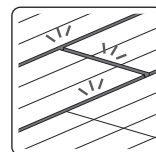


家具などによるキズ・凹みを防ぐため、脚下にはフェルトなどの保護材を貼ってご使用ください。ただし、保護材は材質や使用条件によって、フロア表面に跡がつくことがあります。
 <ご注意>ゴム製の保護材は長時間使用すると接着するものがあり、移動の際に表面が剥がれたり、跡がつくおそれがありますので使用しないでください。



ストーブなど暖房器具の熱風や熱気が直接フロアにあたると、フロアの表面にヒビ割れや退色をおこすおそれがありますのでご注意ください。熱風や熱気が直接あたらないようにマットを敷いて保護することをおすすめします。

木質床材の特性について




木は湿度が高いと湿気を吸収して伸び、湿度が低くなると放湿して縮む性質があります。特に床暖房使用時には、フロアが乾燥し縮むため、フロア継ぎ目部分に隙間が生じることもありますが、床暖房を使用しなくなると徐々にフロアが伸びて元の状態に近づき、隙間が目立たなくなります。また、フロアが伸びて継ぎ目部分が若干盛り上がることもあります。木材の特性上ある程度やむを得ないので、ご理解ください。

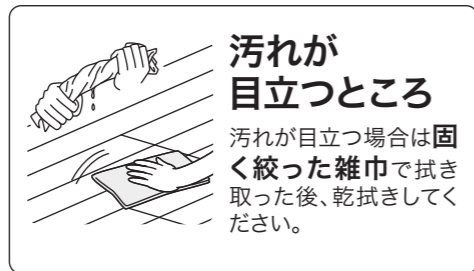
厚塗りコート剤をご使用になりますと床鳴り・ヒビ割れなどを発生するおそれがありますので、ご使用はお控えください。また、厚塗りコート剤施工後に付与される性能についても当社としては責任を負いかねます。

お手入れ方法

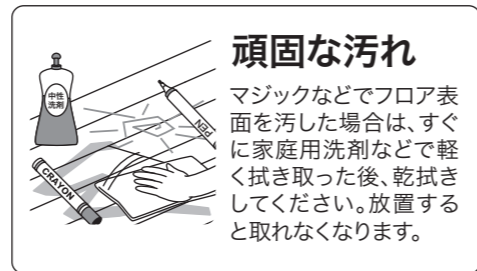
お手入れのやり方によって、フロア表面の意匠を長く美しく保つことが可能です。正しいお手入れ方法を覚えておきましょう。



ふだん
日常のお手入れは、砂や埃を掃除機で取り除いた後、乾いたモップ・雑巾で乾拭きするだけでかまいません。



汚れが目立つところ
汚れが目立つ場合は**固く絞った雑巾**で拭き取った後、乾拭きしてください。



頑固な汚れ
マジックなどでフロア表面を汚した場合は、すぐに家庭用洗剤などで軽く拭き取った後、乾拭きしてください。放置すると取れなくなります。



使用禁止
強い酸性、アルカリ性の薬品はフロアを傷めます。ご使用にならないでください。



使用禁止
スチーム洗浄機をご使用になりますと、突き上げ・膨れ・ヒビ割れ・カビ・腐れ・白化などを生じることがありますので、ご使用にならないでください。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

この製品は以下の内容で認定を取得しています。

発散等級区分: **F☆☆☆☆**

製品名: **アートフロア リブル**

品名	複合3種フローリング	寸法	厚さ12×幅303×長さ1818mm
用途	直張用	入り数	6枚 3.3㎡
材料名	MDF+合板	製造者	南海プライウッド株式会社 香川県高松市松福町1丁目15番10号 TEL(087)825-3615 (JPIC-FL23)
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆		
化粧加工の方法	特殊加工化粧		
摩耗試験方法	摩耗A試験合格		

注意!!

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡して下さい。

このフロアは表面に十分な耐久性・意匠性をもたせたノンワックスタイプです。ワックスを塗布されると艶ムラなど美観を損なうおそれがありますので

ワックスがけは不要です。

もし何らかの理由でワックスがけを行なう場合は「ワックスの塗り方」の手順に沿って塗布してください。

※**ダーク色・ブラック色は特にワックス剥がれ、ムラが目立ちやすいのでワックスがけを行なわないでください。**

剥離剤は床材の表面塗膜を侵しますので絶対に使用しないでください。

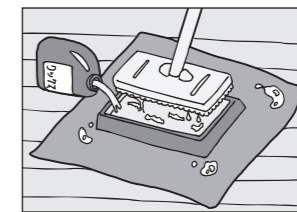
もし何らかの理由でワックスがけを行なう場合は下記の手順に沿って塗布してください。また、ワックスは推奨品[(株)リンレイ ハイテクフローリングコート つや消し40]をご使用ください。

ワックスの塗り方 (基本的にワックスの塗布はおすすめしません)



1 天気の良い日に。

ワックスがけは天気の良い日がお勧めです。
※室温が5度以下の時や、湿度が高い時にはワックスがけを行なわないでください。床面が変色する原因となります。



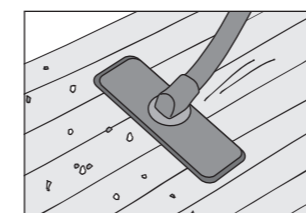
6 ワックスをモップに染み込ませる。

受け皿などに塗布面積分のワックスを入れ、ワックスが垂れない程度にモップに染み込ませます。

■ワックスは必ず推奨品をご使用ください。

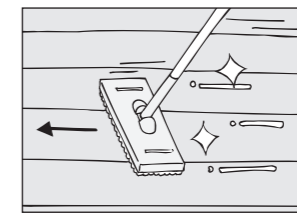
推奨品 (株)リンレイ
ハイテクフローリングコート
つや消し40

■モップは毛足の短いタイプをご使用ください。
※ワックスは直接床にまかないでください。
※ワックスは標準使用量を守ってください。
※ワックスが床に垂れないよう、容器の下に水をはじくビニールシートなどを敷いてご使用ください。



2 フローリング表面のゴミ・ホコリを取り除きます。

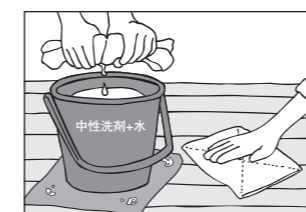
掃除機などでゴミやホコリを取り除きます。
※化学雑巾は使用しないでください。



7 ワックスを塗ります。(1回目)

部屋の奥から壁に対して平行に床の木目・模様に沿って、薄くムラなく塗ります。

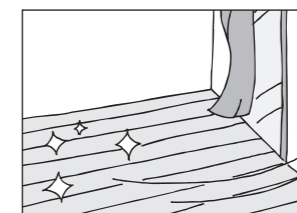
※ワックスは必ず一定方向に塗り、塗り直し・塗り直しはしないでください。ムラになるおそれがあります。
※ワックスが重ならないように丁寧に塗ってください。
※床の継ぎ目にワックスが溜まらないように注意してください。



3 汚れを落とします。

洗剤溶液(中性洗剤+水)を作り、フローリング表面の汚れを拭き取ります。

※洗剤溶液は直接床にまかず、雑巾に充分染み込ませ、固く絞ってご使用ください。
※溝に洗剤が溜まらないよう、注意してください。溝に溜まった時はすぐに拭き取ってください。
※洗剤溶液が床に垂れないよう、容器の下に水をはじくビニールシートなどを敷いてご使用ください。



8 乾燥させます。

床を充分乾かします。ワックスが乾くまでは歩いたりモップでこすったりしないでください。

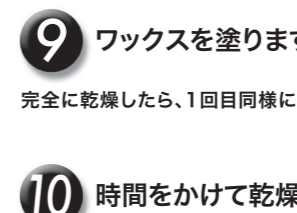
※最低でも30分は乾燥させてください。
※乾燥が不十分のまま重ね塗りはしないでください。ムラの原因となります。



4 水拭きをする。

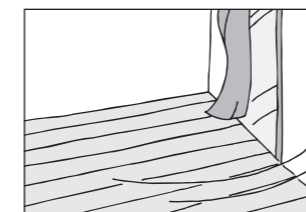
固く絞った雑巾で洗剤を拭き取った後、乾いたきれいな布で乾拭きをします。

※水は直接床にまかないでください。
※洗剤は乾かないうちに拭き取ってください。影の原因となります。
※床表面・溝に洗剤が残らないよう、完全に拭き取ってください。



9 ワックスを塗ります。(2回目)

完全に乾燥したら、1回目同様にワックスをムラなく塗ります。



5 乾燥させます。

床を充分乾かします。

10 時間をかけて乾燥させます。

床を充分乾燥させます。ワックスが乾くまでは、歩いたりモップで擦ったりしないでください。

※1日以上は乾燥させてください。乾燥が不十分ですとムラや汚れの原因となります。また、すぐに水拭きをするとワックスが剥がれる可能性があります。水拭きをする際は72時間以上時間をあけてください。

⚠️ ご注意 ワックスは使用方法を誤ると白くなったり粉状になるなど、美観を損なうおそれがあります。

■ワックスに関するお問い合わせはこちらまで

株式会社 リンレイ お客様相談窓口 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-25-13

TEL 03-3541-5955